

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産—定額法によっている。
- ② 無形固定資産—残存価額を零とする定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 計算書類について

当社会福祉法人は現在成田市不動ヶ岡において拠点を建築準備中である。よって、すべて本部として計算書類を作成している。

4. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

項目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	759,830	141,594	618,236
給水申込負担金	1,542,300	8,636	1,533,664
合計	2,302,130	150,230	2,151,900

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

9. 重要な後発事象

該当なし

10. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 前払費用の内訳

前払費用について、一年基準により長期前払費用から振り替えられたものの内訳は以下のとおりである。

(単位：円)

	当年度末	前年度末
長期前払費用からの振替額	0	0
上記以外の前払費用	330,000	330,000
貸借対照表価額	330,000	330,000